

## ～横須賀市の学校教育～

# 輝け！よこすかの子どもたち

「人間性豊かな子ども」を育む

全国大会出場 剣道部（久里浜中）



全国大会出場 サッカー部（浦賀中）



さつまいも収穫（大楠幼稚園）



小学校相撲大会



ものづくり日本大賞 文部科学大臣賞受賞（長井中）

P1～2 --- 地域とともに子どもを育てます  
～保護者・地域の協力のもとに～

P3～4 --- 国際教育の推進  
－Yokosuka English World 開催－  
－横須賀総合高等学校の取組－

P5 ----- 学力を向上させるために ～生活習慣の向上を！～

P6 ----- ケータイ・スマホ・インターネットの危険から子どもを  
守りましょう

P7 ----- よこすかの子どもたちを輝かせるために

この他にも、本年度スポーツの分野で輝かしい成績を残した児童生徒の結果を【横須賀市ホームページ】の『横須賀スポーツニュース』で掲載しています。

2013年11月  
第4号



## 地域とともに子どもを育てます ～保護者・地域の協力のもとに～

子どもたちは、学校の教職員以外の大人と関わることで多くのことを学びます。横須賀市では、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たして、子どもを育てていくことを「目指す子どもの教育の姿」としています。現在、様々な形で地域の大人たちが子どもたちの教育活動に関わってくれています。

海浜水泳



走水小学校

多くの保護者ボランティア等の参加で、いろいろな学校行事が成り立っています。

いろいろな貝を見つけたよ。

学校裏側の磯で海の幸集会



「この名前はね」  
高学年の詳しい説明にびっくり！

根岸小学校



5年生の米作りに地域ボランティアの方が毎年講師としてきてくれています。昨年採れた稲の穂から種になる米を塩水につけて選別するところからスタートし、今日は田植えです。

見守り隊を始めたきっかけは何ですか？  
子どもの頃に見守り隊はありましたか？  
危ないところはどこですか？  
今までで事故はありますか？  
うれしいことは何ですか？

望洋小学校



学校を出てすぐの時間が気分が散漫で一番危ないよ。

4年生社会科「私たちの身を守ってくれる人」の単元で一番身近な「見守り隊」の方をゲストティーチャーとして招いて授業を展開しました。

船越小学校

やり方わかったよ、  
がんばるね！！



見守り隊の方々も5年ほど前から体力測定の授業にも、関わってくれています。この日も13名の方たちが、児童に声をかけながら、測定してくれました。

### 富士見小学校 ～新体カテストの測定～



### 鷹取小学校 ～運動会の練習～



本市では、横須賀市スポーツ推進委員の方たちが学校の要望に応じて、新体カテストや体育授業の際に手助けに入ります。たくさんの大人が、子どもに関わることで、子どもたちも安心・安全に活動できたり、社会との関わりを感じたりして育っていきます。

### 馬場中学校 ～ ホタルの里づくりを地域と学校が一体となって取り組む ～

脱穀作業も終了



今日で脱穀が終わって良かった。ユスラ梅がとってもおいしかったのでたくさん食べました。

学校の裏山からの湧水を使いホタルを生息させようと、平成19年から「小中地域連携ホタルの里づくり」が始まりました。学校教職員、生徒、地域住民、PTA、卒業生など多くの方の参加で、校地を開懇し、池や畑や田んぼを作り、毎年何百匹ものホタルが見られるようになりました。現在も多くの方の参加を得て、月2回土曜日に里地を整備し、ホタルの里づくりの取組は続いています。

開墾作業をして、土を運搬して疲れたけど、これで新たな作物が植えられるので楽しみです。



溝の中の不思議な生物

今日は重労働で大変だったけど地域の皆さんと一緒に活動できて楽しかった。

こんな虫、見たことなかったよ！



新しい場所で耕うん作業

天気がとても良かったので気持ちよく働くことができた。今年もホタルの里の日は晴れるといいな！



# 国際教育の推進

## Yokosuka English World 開催

8月21日諏訪小学校を会場に、小学生が英語だけの世界を体験する横須賀・イングリッシュ・ワールドを初めて開催しました。市内の46小学校から希望した児童100名余りが参加し、半日間、英語だけの世界で、多くの友だちと楽しく過ごしました。10のブースが設けられ、決められた3つのブースをグループでまわり、様々な活動を通して英語に親しみました。

開会セレモニー後のグループミーティング



横須賀総合高校の生徒がリーダーとなり、英語でそれぞれ自己紹介

みんな英語が上手だね。

入国審査に向けて練習



うまく伝わるかな。

緊張の入国審査



やった！！スタンプがもらえた。

Magic Water



色水を好きな順に混ぜたのに・・・あら不思議！！

Hot Potato



アッ！またカードがとられた！

あのボールをどうするの？

絶対ダウトだ

Rainbow Worms



【引率した保護者の感想から】何日も前から楽しみにしていました。当日ワクワクした気持ちとは裏腹に、受付をした時から緊張して表情は堅くなっていましたが、外国人の先生方の明るい笑顔と時にはユーモラスな仕草に徐々に表情が明るくなっていきました。終わってからも興奮気味でとても楽しかったと話を聞かせてくれました。準備など大変だったことと思いますが、今後回数が増えて英語に益々興味を持てるような場を子ども達に与えていただきたいと思います。どうもありがとうございました。

## 横須賀総合高等学校の取組 ～国際的な視野をもった教養と語学力を身につけて～

### 授業の中でネイティブスピーカーとふれあって

#### キニックハイスクールとの交流



上手に英語ができなくても、まずは思ったことを言葉にし、積極的にこちらから話かけていくこと、勇気が大事だと思った。



### 定時制の英語の授業



教科書の「日本の折り紙の説明」の単元をネイティブスピーカーが実際に英語で折り紙と一緒にやっています。「英語で話すことは、慣れだよ。自分の英語が通じるのは、嬉しいよ」と生徒。

### 長期留学・短期の交換留学を通して育てる

横須賀総合高等学校では、授業以外にも、生徒の興味関心に応じた様々な機会を通して、外国人と交流しています。姉妹校のエラノラ高校があるオーストラリアやアメリカ、カナダ等へ長期留学を行ったり、夏休み等を利用した短期の交換留学を行ったりしています。

#### 1年間の留学生活



1年間、外国の高校に留学しても、その分の単位が認められるので、3年間で横須賀総合高校を卒業することができます。

1年間のオーストラリアでの高校生活で、自分の世界が広がりました。将来は多くの国の人たちと関わっていく仕事がしたいと思って、進路を決めました。

#### 短期の交換留学から



#### 総合高校での授業に参加

短期留学で、総合高校に来たエラノラ高校の生徒たちを総合高校生はバディとして受け入れます。留学生を受け入れることで、改めて日本の文化について考えたり、世界に目を向けることができたり、多くのことを学び考える機会となります。

短期留学した総合高校の生徒からは、「こちらの言っていることを一生懸命理解してくれたので、たくさんコミュニケーションがとれた」「世界は広く様々な文化・習慣があると実感できた」「自分が日本の文化を良く理解していないことに気づいた」「自分の英語力や今まで勉強してきたことが役にたった」などの感想があり、その後、改めて長期留学に行くなど、自分の進路に大きな影響を与えるようです。

#### 留学生の歓迎会を開催



短期留学生と一緒に箱根を散策。日本の文化を紹介します。



## 学力を向上させるために ～ 生活習慣の向上を！ ～

### 全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙調査の結果から

平成25年4月24日に、小学校6年生と中学校3年生を対象に全国学力・学習状況調査が行われました。児童生徒質問紙の結果から横須賀の子どもの状況をお知らせします。

\*横須賀の子どもの課題と捉えられるところを載せてあります

質問紙の項目の一部抜粋（肯定的回答の割合）	小学校6年生		中学校3年生	
	横須賀市	全国	横須賀市	全国
朝食を毎日食べていますか	94.8%	96.3%	90.8%	93.8%
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	73.1%	78.9%	65.8%	74.3%
ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがありますか	92.4%	94.3%	92.0%	93.7%
自分にはよいところがあると思いますか	72.1%	75.7%	66.3%	66.4%
学校の授業時間以外に普段1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾や家庭教師を含む）	48.1%	63.2%	42.6%	36.5%
	1時間以上の割合		2時間以上の割合	
学校が休みの日に1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾や家庭教師を含む）	16.0%	25.2%	18.2%	17.2%
	2時間以上の割合		3時間以上の割合	
家で学校の授業の復習をしていますか	38.4%	51.4%	40.2%	48.6%
家や図書館で、普段1日当たりどれくらいの時間、読書をするか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）*30分以上の割合	31.2%	36.6%	29.7%	29.5%
普段1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか *1時間より少ない、または、まったくしない割合	38.9%	46.9%	46.8%	51.9%

これまでの調査結果から確かな学力を育むためには、各学校での学力向上の取組を進めるとともに、各家庭での**家族とのコミュニケーション**、**生活リズムの確立**、そして**家庭学習の習慣化**が特に大切であることが明らかになっています。

子どもの学力を向上させるためには、学校と家庭が連携して取り組んでいくことが大切です。ぜひ、お子さんと話し合いながら、よりよい習慣を身に付けるように努めてください。

### お子さんの生活習慣をチェック！

【家庭学習啓発リーフレットより】

- 朝、自分で起きていますか
- 朝食を毎日食べていますか
- テレビやゲームの時間を決めていますか
- 家族の役に立つことをしていますか
- 元気よくあいさつしていますか
- 「宿題」が出ていたら、初めに取り組んでいますか
- 家庭学習をいつ、どこで、どのくらい、何をするのか決めていますか



参照：【横須賀市ホームページ】で『学力向上』を検索 ⇒ 横須賀市における学力向上の取組について

# ケータイ・スマホ・インターネットの危険から子どもを守りましょう 《 与える責任、持たせる覚悟を!! 》

市内の小中学校では、児童生徒や保護者対象に、ケータイやスマホ、インターネットの使い方についての講習が開かれています。上手に利用すれば、とても便利な道具で私たちの生活を豊かにしてくれますが、反面使い方を一歩間違えれば、トラブルに巻き込まれたり、他人に迷惑をかけたたり、犯罪の被害者や加害者になることもあります。



## 衣笠中学校でのPTA対象の講習会

保護者に対する啓発は必要であることから、県警本部少年相談・保護センターの警察官によるPTA対象のインターネット教室が開かれました。「お子さんがケータイやスマホを持ち、インターネットを利用するにあたり、どのようなリスクがあるのか、その防衛策を知っておくことが大切です。」と話されました。

## 富士見小学校での携帯教室

小学校4～6年生を対象に県警とスクールサポーターによる教室が開かれました。パソコンやケータイを使ったことのある児童がほとんどで、「中学生になったらスマホを持ちたい人？」ではほぼ全員が手を挙げていました。



ネットで知り合った人と会っちゃだめなんだ!

人の気持ちを考えて書き込むことにしよう!

名前や写真を出すのは危険なんだ!

## 子どもたちの周りで、こんなトラブルが発生しています

ラインやツイッターなどの無料のコミュニケーションサイトを通じていじめや暴力、性被害のトラブルが急増しています。スマホを与えるのは簡単でも、使い方を誤ると犯罪行為や被害にあうことがあります。ですから保護者である**大人がまずスマホを知って**、正しい使い方を教えることです。**子どもが保護者にすぐ相談**できる関係をつくっておくことが大切です。



ケータイ依存症、ウイルス感染、コミュニケーションアプリでの誹謗・中傷、架空請求、チェーンメール、動画投稿サイトへ不適切な投稿、ネットゲームでの課金高額請求、安易な書き込みによる個人情報の流出などのトラブルが発生しています。

『親が子どもに携帯を持たせる時の約束』をすることが大切です。「ケータイ使用7つのルール」(ピーガールくんの子ども応援メッセージ「考えよう!ケータイの正しい使い方」)やアメリカの母親が13歳の息子にスマホを与えるためにつくった「スマホ18の約束」などを参考に各家庭で子どもとルールを話し合って利用させましょう。

【神奈川県警察ホームページ ⇒ サイバー犯罪等広報啓発資料】  
[ <https://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesd7009.htm> ]

## よこすかの子どもたちを輝かせるために

子どもたちに、より豊かな学びを保障し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和を重視した「生きる力」を育むために、先生たちはさまざまな研修を自主的に計画したり参加したりして、自己の指導力を高めています。

### 小学校総合的な学習フィールドワーク



右から  
視聴覚障害スポーツ協会 丸山さん  
視覚障害協会会長 阿部さん  
全国障害者スポーツ大会(山口大会)  
S T T金メダリスト 渡辺さん

総合的な学習の時間研究会の先生たちが開催したフィールドワークに、市立小学校の先生たちが参加しました。前半は障害者スポーツと視聴覚障害について学び、後半はサウンドテーブルテニスを渡辺さんに指導していただきながら参加者全員が体験しました。  
※サウンドテーブルテニス（S T T）とは、ボールをラケットで打った時の音やボールがコートの上を転がる音を頼りにボールをラケットで打ち合う競技です。

### 追浜中・鷹取中・田浦中 三校合同研修会



追浜中・鷹取中・田浦中の三校では、20代の先生たちを中心とした合同研修会を月1回開催しています。代表幹事の先生を中心に運営を行っています。合同研修会には他校からも先生たちが参加しています。この日は、どのようにしたら、保護者の方々と同じ方向を向いて子どもたちを育てていくことができるのかなど、ロールプレイを通して、具体的なコミュニケーションの方法などについて学びました。

子どもたちが輝くためには、先生たちが輝いていることが大切です。先生たちは自分自身の視野を広げ、子どもたちの学びが豊かになるよう、日々努力をしています。

《編集・発行責任者》 横須賀市教育委員会 教育総務部総務課 教育政策担当

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

TEL：046-822-9709（編集担当直通） FAX：046-822-6849

E-mail：sc-real@city.yokosuka.kanagawa.jp



◇この冊子についてのご意見やご感想をお寄せください。お待ちしております。